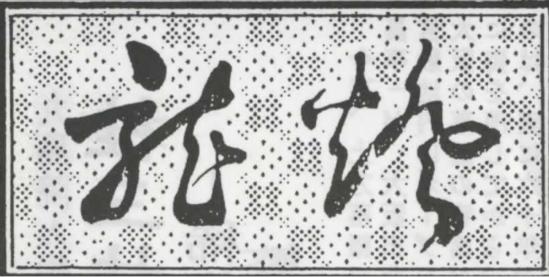


# 第 86 号



大阪市史跡 龍湊禪師墓所 霊亀山 九島院

発行所

〒550-0022 大阪市西区本田3丁目4番18号  
TEL 06 (6583) 2725 FAX 06 (6583) 0908

発行者

第廿五代住職 奥田 啓知 (智證)

当院は、阪神なんば線で、なんばから7分です。

## いまだ木鶏たりえず (横綱白鵬の品格)

### 貴乃花親方と横綱白鵬との相撲観

昨年末におきた横綱日馬富士の暴行事件に端を発する相撲協会の騒動が連日マスコミを賑わせています。

日馬富士関は秋巡業中に鳥取市内での酒席で同じモンゴル出身の貴乃花部屋の貴乃岩関に暴行し大怪我をさせました。

この事件は、その後紆余曲折を経て真相が明らかとなりましたが、加害者の横綱日馬富士関の引退だけでは収束せず、被害者側の貴乃花親方が、臨時評議会を開いた日本相撲協会から、事件の報告を巡業部長として怠ったなどの理由で、2階級降格の理事解任処分となりました。

事件現場には、横綱の白鵬や鶴竜も同席していたのに報告しなかったこととどう整合性をとるのでしようか。

事件の背後には、貴乃花親方と『優勝40回』で我がもの顔の横綱白鵬との相撲観の相違があるのでしよう。

横綱審議委員会の内規では横綱の条件を「品格、力量が抜群であること」と定めています。

辞書には、力量とは「能力がある

こと。力があること」とありますが、能力と力量とは少し違います。

例えば、能力は技量を100点満点で表示して、それに人格を10点満点で表示して加算したようなもので、力量は技量と人格を掛け算したようなものです。具体的にいえば、技量80・人格3のAさんと、技量50・人格8のBさんとは、能力はAさんが83、Bさんが58でAさんがはるかにBさんより勝りますが、しかし力量では、Aさんが240でBさんが400となりBさんの方が上になります。仮に人格が0であれば、その人間にいくら才能があっても力量は0になります。つまり、技量(勝負の才能)だけではダメなのです。それに人格が伴ってこそ横綱としての力量が大きくなるのです。

横綱白鵬は、場所中の取組で自分の「待った」が認められず敗れたことを不服として、自らが「物言い」を要求したり、前人未踏の40回優勝を遂げた千秋楽で、観客に万歳三唱を求めするなど信じられない行動をとりました。

白鵬が尊敬する昭和の大横綱の大鵬関は、「世紀の大誤審」によって連勝が45でストップした際に一切不満を



口にしませんでした。「物言いがつくような相撲を取った自分が悪い」と、横綱としての自らの力量不足を責めたといえます。これが角界最高位「不退転」の位にある横綱の品格というもののなのでしよう。

仏教には根本煩惱の一つに増上慢(慢心)がありますが、自分の力を過信し、思い上がった姿の白鵬を貴乃花親方は許せなかったのかもしれない。

白鵬は自己の連勝記録が63で途切れた時に双葉山の言葉を借りて、「われいまだ木鶏たりえずだな」と語りましたが、いくら勝ち星や優勝回数を重ねたとしても大横綱 双葉山関には遠く及ばないでしょう。

黄檗宗寺院巡り⑨ (大阪府内編)

白華山久安寺

教師から僧侶へ歩みだした原点の寺院

白華山久安寺

(住職作)

寒風蕭颯芥川邊
貧寺久安去幾年
回首舊時如一夢
柴門掩雪白華鮮

(平起式一先)

(大意)

寒風がものさびしく吹く芥川の邊。無祿無檀の久安寺、去つて幾年がすぎたことか。その昔に首を回らせば、まるで夢のようだ。隠居寺でもある白華山久安寺は雪でおおわれ、白化粧した庭の華が鮮やかである。

高槻市郡家本町、芥川の畔に黄檗宗白華山久安寺があります。『芥川村史資料』岸田敏三著によると、「字東垣内にあり白華山と称し黄檗山万福寺の末寺にして正観音を本尊とす。創立の年月未詳年久しく荒廃せしを寛文四年富田村慶瑞寺の開山龍溪和尚之を再興せり。故に同和尚

を以て開基とす。境内は百六十二坪を有し本堂兼庫裏を存す」とあります。

戦前第十一代山下大亀和尚が住職として護持されていましたが、敗戦時には復員家族五所帯が一時住んでおられたそうです。和尚が昭和二十四年五月一日に示寂された後、九島院住職奥田弘忠和尚が代務住職として護つていました。

小生は昭和五十年十一月二十三日、当院檀家総代尾崎一次氏のご子息で保護司をされていた秀明氏の紹介で知り合つた寺娘の良子と結婚し、久安寺に住みました。最後まで居られた迎野家が出ていかれ空き家となつた本堂は荒れ放題、仕方なく境内に小さな家を新築しました。

寺のある地区は風致地区に指定されていまして、旧態依然の村社会でした。村は浄土真宗仏光寺派妙円寺の檀家ばかりで、久安寺は村にあるというだけの存在で、村中の地藏さんを移転し境内に祀つた小さな地藏の祠の前で、年に一度子供地藏まつりが行われる程度でした。

雨漏り、畳はボロボロ、床も抜

けるほどお寺は荒れ果てていました。もつたいたなくもご本尊の観音像と奉納された四十四体の小さな観音像が佇んでおられました。

当時、小生は茨木市立東中学校で社会科の教員をしていましたが、村での葬儀、村中の田んぼの畦の草刈り、溝掃除、入会地の草刈り、年末の防犯当番など、勤務よりも村の行事を優先させなければならぬ地区でした。

昭和五十二年夏に、弘忠和尚より九島院の跡継ぎを懇情され、同年九月三日に弘忠和尚の弟子となり、翌年七月二十五日に黄檗宗管長 安部禅梁猊下のもとで得度しました。

将来のことを考えて、昭和五十四年春、教員採用試験を受けなおし、大阪市立扇町商業高等学校に転勤しました。排他的な村社会にとけ込めず育児ノイローゼの妻のもと長男も不適応を起こし、幼稚園入園を機に思い切つて九条に転居することにしました。昭和五十七年春のことです。

丁度前年の台風で、本堂に接していたニセアカシアの大樹の大枝が本堂の屋根瓦を激しくたたき、2畳ほどの広さで青空がのぞく本堂を取り壊し、ご本尊はじめ多数の観音像や位牌・仏具などは、高槻駅前法類の廣智寺に預かつてもらいました。代務住職も廣智寺住職の兄上 中澤弘幸師に後事を託しました。

その後幾年か過ぎ、現任の中川眞禎和尚が、久安寺第十五代住職に就かれました。現在の久安寺は、和尚

の奮闘努力のいかいもあって、山門・本堂兼庫裏も新築され、見事復興されていきます。

眞禎和尚は幼少時はお父上の仕事の関係で、大阪市東住吉区針中野に住んでおられ、奇遇にも、一学期は小生と同じ南百済小学校の四年四組の南先生学級で席を並べていました。その後小学校が分校され、彼は新設の鷹合小学校に移られました。有馬の温泉寺での寺院研修会の帰路、同乗した車内で、何気なく話した小学校の思い出話からその事を知りました。

阿武山下ろしの寒風が吹きすさぶなか、芥川の畔の道を国鉄高槻駅に自転車で通勤。教育困難校で連日の激務、帰宅はいつも午後十時を過ぎていました。妻のしんどさは人一倍だつたらうと存じます。

小生の僧侶かけだしの頃の思い出です。歌謡曲『ああ上野駅』じやないですが、『久安寺はおいらの心の駅さ』しみじみ懐かしく思い出されます。



白華山 久安寺 山門

だるまさん、集めてます。ご不要なだるまさん(置物など)お寺へ譲ってください。

墓地管理費のご納付をお願いします。墓参りの折、郵便振込みでも結構です。

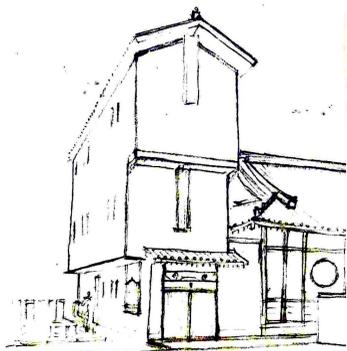
### 新庫裡建築計画 途中報告

愛知県にある寺院建築や和風建築専門の(株)菅野企画設計様と設計管理契約を結び、詳細な設計の詰め段階です。今春には現在の庫裡を解体して、工事に入ります。

墓参される方や本堂をお使いになられる時に気軽に土足で使えるトイレや台所を一新する予定です。

また、墓地と庫裡の間に1m程度の通路も出来、接するお墓の参詣にゆとりも生まれます。

なお、本件事業に関して檀信徒の皆様へ募財の予定はございませんが、ご懇志は喜んでお受けさせていただきます。



イメージ図



開催日：昨年末みそか 参加者70名以上



## 檀信徒の皆さまへ

### 「坐禅と除夜の鐘」 報告

段々と定着してきた大晦日の「坐禅と除夜の鐘&あかりのわ」地域の方、お檀家の皆様、総勢70名以上がご参加してくれて、楽しく新年を迎えることができました。本年も様々な行事にチャレンジしていきたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。(副住職)



### 行事予定

2/11 写経と精進料理の夕べ  
主催… 大阪市仏教青年会

四天王寺客殿を利用しての写経会です。参加費三千元。

3/23 … 山門会 (春のお彼岸法要)  
(別紙参照)

3/31 … 写経会 15時〜 参加費 千円  
(別紙参照)

4/5 花まつり子ども大会  
(大阪市仏教青年会)

会場：クレオ大阪中央  
↓ 入場無料。おみやげあり。  
(別紙参照)

4/8 花まつり甘茶接待(西区仏教会)  
九条駅前での甘茶の接待です。

5/13 … お寺 de ヨガ&手作り市(予定)  
14時〜  
(別紙参照)

6/2 … はじめての坐禅(予定) 16時〜  
(別紙参照)

### 副住職ひとこと

▽新年明けましておめでとうございます。PTA関係で数多くの新年会に出席。若干、太ってしまいました。  
▽昨年11月に淀川市民マラソンを3時間54分で完走。12月に宝塚ハーフマラソンを1時間37分で完走。体重を落とす為にも今年も走り続けます。  
▽本年は新庫裡建築がメイン事業です。建築期間中、墓参時にご迷惑をおかけしますが、ご協力の程お願いします。

### 平成30年 年忌早見表

年 忌 早 見 表			
年 忌	寂 年	年 忌	寂 年
1周忌	平成29年	17回忌	平成14年
3回忌	平成28年	25回忌	平成6年
7回忌	平成24年	33回忌	昭和61年
13回忌	平成18年	50回忌	昭和44年

永代供養墓 だいきじぞうそん  
**大亀地蔵尊**  
当院が永代に管理供養し、無縁仏とならないお墓で、遺族・ご家族にも安心して頂けます。

宗旨・宗派は問いません

- ご縁のある方のご遺骨をお預かりの方
- 墓地为整理してお骨を移したい方
- お墓の継承者がいない方

永代冥加金  
一霊30万円/二霊50万円  
併せて永代祀堂位牌(2万~6万)が必要となります。(管理料は不要)

きゅうとういん  
黄檗宗(禅) **九島院**  
霊亀山  
TEL. 6583-2725 西区本田3丁目4番18号  
http://kyutouin.or.jp

新規境内墓地もあります

墓地管理費のご納付をお願いします。墓参りの折、郵便振込みでも結構です。

九条から阪神三宮駅・近鉄奈良駅まで一直線!

訃 報

○九島院檀家総代 佐古口 比佐志 氏 逝去

(平成廿九年十二月七日)

平成元年十月五日より当院の総代・責任役員を勤めて頂きました。厚くお礼申し上げます。

奉 納 便 り

○金拾萬円御寄進 (平成廿九年十二月三十日) 大内千恵子様

○金貳萬円御寄進 (平成廿九年十二月十日) 小柳 馨様

新庫裡建築費用に使わせて頂きます。有難うございました。

編 集 後 記

▼正月六日、次女の孫で双子の誕生日の「一升餅のお祝い」に両大家族が集まりました。

▼一歳の誕生日を迎えた子供が一生食べ物に困らず健やかに過ごせるように一升のお米で作った餅を背負わせて歩かせる行事です。

▼なにぶん歩き始めたばかりの幼児です。2キロの餅の重さに転び、立てずに泣きだしました。男女の双子ちゃんは、何かにつけて成長がはやく、十一ヶ月で歩いていましたが、リュックサックが体に合わなかったのかも。

▼双子ちゃんの姿を見て、徳川家康の遺訓

『人の一生は重き荷を負って遠き道を行くが如し：』を思い出しました。

▼我が家の保護イタチ『福ちゃん』は故星野仙一監督と同じすい臓がんでしたが、まるで福を授けた双子ちゃんのお祝いを見届けるかのように、我が家に来た一月二十七日を待たず、お祝いの翌日旅立ちました。献身的に介護した妻の腕の中で眠るが如く息を引き取りました。有り難う、『福ちゃん』。

▼双子ちゃんは遺訓のように『：不自由を常と思えば不足なし：心に望み起こらば困窮したる時を思い出すべし：及ばざるは過ぎたるに勝れり』とスローライフな一生を送ってほしい。(住職記)

● 戎さんと達磨さん ●

毎年、戎さんには参詣しています。商売繁盛?で行くのではなく、人込みで賑やかな大阪の正月を味わいたいからです。『戎大黒かた参り』という言葉があるそうでラジオ放送で浜村純さんが言っておられました。

「今宮の戎さんと国道を隔てた大国町の木津の大黒さんの両方を参ってこそ、福が授かれる」のだと、そこで、その年は両神社をお参りしました。

戎さんは境内がごった返していましたが、かたや大黒さんは、宮司さんが大黒さんの衣装をつけ暇を持て余しておられました。どちらの神さんも商売繁盛の神さまなのに宣伝が下手なのか、福娘に対抗して大黒娘でも募集したらとも思いました。

ところが、その年は福どころか阪神大震災がそのあと直ぐに起きました。両社をお参りしなければよかったのにつくづく反省しています。

参詣道には楽しみの浦美術店が毎年、骨董品の店を出していて、大きな達磨座像を見つけました。家内に電話したところ、「何考えてるの?どこに置くんや」と大反対。あえなく諦めることとなりました。歳月がながれ、終戦後手放した当院の境外地を買い戻し達磨堂を新築するはこびとなりました。達磨堂のご本尊の達磨大師像をインターネットで探したところ、なんとその時の達磨座像が出品されていました。値段もそこそこでしたので、家内や息子にも相談しましたが、いい返事もなく躊躇しているうちにSOLD OUTで売れてしまっていたのです。その時の落ち込みようは言う迄ありません。

寺出入りの仏具屋勝篤さんに電話したところ、丁度中国に滞在中で、これから仏師のところを尋ねることでした。件の達磨大師像の写真をメールしたら、同じ条件で作って下さることとなりました。地獄から天国、有頂天に舞い上がる心地でした。それが現在の達磨堂のご本尊です。

「福だるま」で有名な高崎市の少林山達磨寺は黄檗宗で、開山心越禪師が描いた一筆達磨を手本に、飢饉で苦しむ農民の副業に、九代東嶽和尚が張り子の達磨を広めたそうです。



九島院のフェイスブックページを作りました！検索してみてください！

山門会 (春彼岸法要)

3月23日(金)

午後1時半より

※ご先祖供養 宗旨に関係ありません※  
ご回向お申込み下さい。

清興:本田小和太鼓クラブ 演奏

ご 案 内

墓地管理費のご納付をお願いします。墓参りの折、郵便振込みでも結構です。